

サクシオン式ドライバー用

バキュームポンプ VP-3 仕様書 (2015年6月現) 取扱説明書 NO.WT-E010 15A

《機能》

ハイオスサクシオン式ドライバーと組み合わせて負圧を発生させ、ねじをビット先端に吸着させます。

ねじ拾いの手間を省くバキュームポンプです。

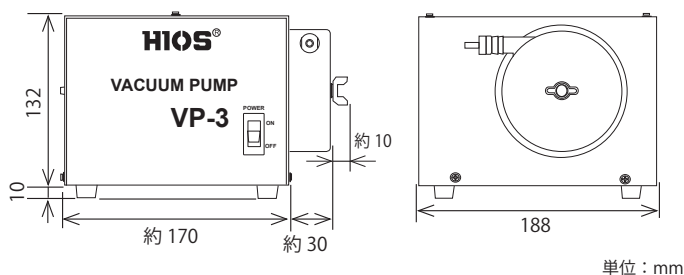
■設置場所についてのご注意

- 水や油分等が絶対に入らない場所に設置して下さい。
- 仕様で決められた入力電圧でご利用下さい。
- 利用する商用電源には、必ず漏電ブレーカーと安全ブレーカーとを設置して下さい。
- 適度な湿度や温度の管理された作業環境でご利用下さい。
- 本体の上に重量のあるものを置いたり、重ねたりしないで下さい。
- 排気口のそばに物などを絶対に置かないで下さい。また排気口をふさぐような場所などには設置しないで下さい。
- 本体の近くに可燃物を置かないで下さい。
- 高圧機器やノイズの多い環境には設置しないで下さい。
- 設置場所は振動のない安定した所に置いて下さい。

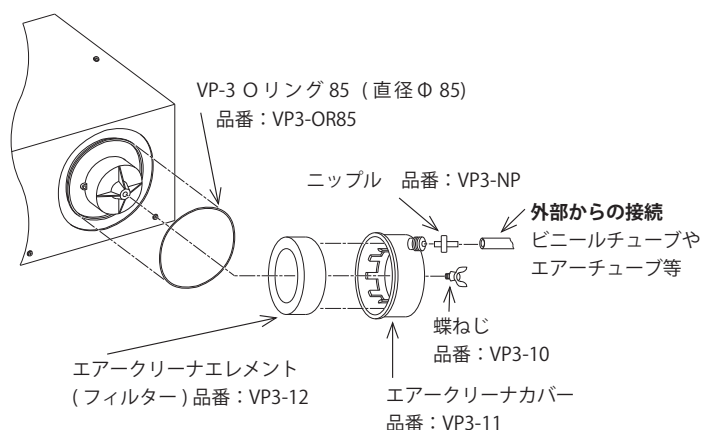
■仕様

機種	VP-3
一次側入力	AC100V ± 5%
最大消費電力	39W ± 20%
真空到達度	-350mm Hg
空気量	25 L / min
外観寸法	200 × 188 × 142(H) mm※ ※詳細は外観図参照
重量	3.8kg

■外観寸法図



■エアフィルター交換



(ご注意) 分解図以外のパーツは修理対応になります。

■使用上のご注意

- 液体や油や水などを吸入させたり、吐出させたりするような行為は絶対におやめ下さい。
- 使用中、回転ムラ、異音、過熱等が起きた場合、故障の可能性がありますので、直ちに使用を取りやめ、修理に出して下さい。
- 高温・多湿の場所、腐食性ガスのあるところは絶対に避けて下さい。
- 安全にご使用いただくために、定期点検をお勧めします。万一故障した時は弊社サービス部までご連絡下さい。
- 保守部品の交換、オプション部品の交換以外の不当な分解は絶対しないで下さい。

■交換方法

1. コンセントからVP-3のプラグを抜いて、通電していないことを確認してから行って下さい。
2. ビニールチューブをエアークリーナカバーから取り外して下さい。
3. 蝶ねじを緩めて下さい。
4. エアークリーナカバーは全体を左右に揺らし、引っ張って本体から取り外して下さい。
5. エアークリーナカバー内側のフィルターを取り外し、新品のフィルターと交換して下さい。また、フィルターをクリーニングをする場合は水などで洗わず、掃除機などでホコリやゴミなどを除去して下さい。
6. 取り外した手順でもとにセットして下さい。

(ご注意)

バキュームポンプは空気中のゴミ・ホコリ・チリなどを吸い込みフィルターのゴミ詰まりにより性能が維持できない場合があります。早めに交換やクリーニングを行って下さい。

■故障と決める前の点検

症状	原因と対応
ねじを吸引しない	●POWER SW が OFF になっていませんか → POWER SW を ON に入れて下さい。
	●ビニールチューブが外れていませんか → ビニールチューブは、VP-3 との接続とドライバーのサクシオンアタッチメントとの接続がありますので、接続している箇所を確認。またチューブの取り付けが浅いと吸引できません。深く挿入されているかを確認して下さい。
	●ビニールチューブが折れ曲がっていませんか → チューブが折れないようにして下さい。
	●エレメントやビニールチューブ内または排気口などのゴミが詰まっていますか → ゴミ、ホコリを取り除いて下さい。また、エレメントは新品に交換して下さい。
	●フィルターの交換で分解した後のエレメントの各部品が正しくセットされていますか → 交換手順を確認して、正しくセットして下さい。
	●エアークリーナカバーが破損していませんか → 破損している場合は交換して下さい。
	●Oリングが劣化していませんか → 破損している場合は交換して下さい。

上記表に該当しない場合は、お求めの販売店または弊社アフターサービス部までご連絡をお願いします。